



上草柳地区



【地区紹介】

上草柳地区は市のほぼ中央に位置し、豊かな自然が広がる引地川源流の【泉の森】がその中心にあり、文ヶ岡小学校区、草柳小学校区及び一部大野原小学校区の10自治会から、9名の定員で推薦をいただき活動しております。主な活動拠点は地元小学校や、場所柄泉の森が近いので事業の多くを泉の森で実施しております。恵まれた環境の中、地域の様々な団体と共に子どもから大人までを対象とした地域活動を行う事で、地域に欠かすことのできない存在として日々頑張っております。2年間を振り返りながら活動を紹介させていただきます。



【平成30年度・平成31年度 上草柳地区青少年指導員】

氏名	所属部会	自治会
福本 隆史 (地区長)		桜森自治会
阿部 幸栄 (副地区長)	研修部会	東原北自治会
茂木 雅弥	研修部会	扇野自治会
井上 均	団体育成部会	上草柳西自治会
仲尾 公宏	広報部会	富士見自治会
福井 康文	事業部会	上草柳東自治会
鈴木 聡	広報部会	東原南自治会
半谷 友子	団体育成部会	相模大塚北自治会
秋元 徳美	事業部会	大東自治会

【地区活動紹介】

【4月実施：やすらぎと緑のふれあいまつり】

毎年4月29日のみどりの日に泉の森しらかし広場にて『やすらぎと緑のふれあいまつり』を開催しています。地区社会福祉協議会（以下、地区社協）、自治会、子ども会、消防団等様々な団体で実施する本事業は、新緑の中で地域の多くの方が参加する行事として定着しています。青少年指導員は「輪投げ」ブースを担当し、多く子どもたちとふれあいながら、30年度は「ヤマトン・えびーにゃ・そーにゃん」等、ゆるキャラたちとの写真撮影会も担当しました。毎年子どもたちの笑顔が絶えない楽しい1日です。



ゆるキャラたち



子どもに大人気の輪投げ



大活躍の中学生ボランティア

【5月実施：大和市民まつり】

毎年5月に大和市民まつりが開催され、中高ボランティア・青少年指導員のブースで会場を盛り上げています。

上草柳地区員も毎年参加し、中高生ボランティアの応援をさせていただいています。

【8月実施：親子ふれあい上草柳フェスタ 野外炊事ふれあい体験】

毎年お盆明けに、泉の森ふれあいキャンプ場にて地区社協や自治会、子ども会が主催している行事です。

本事業は子どもたちと地域のふれあいの場としながら、野外炊事を行うことで有事の際の炊き出しの練習も兼ねる大変意味のある事業です。青少年指導員は射的ゲームやビンゴ大会を担当し、真夏の木漏れ日の中、子どもたちや地域の方々とはふれあう有意義な1日です。



毎年盛り上がるビンゴ大会



射的ゲームコーナーは大人気

【10月実施：草柳地区秋季大運動会】

毎年10月上旬に開催される『草柳地区秋季大運動会』では、青少年指導員は地域の体育振興会と一緒にライン引きや道具の準備、運営に携わっています。当日は天候に恵まれ、真っ赤に日焼けして、運営を担当しながら運動会の選手としても参加しました。



【11月実施：文ヶ岡小学校区 ふれあい広場】

毎年11月上旬に開催される『文ヶ岡小学校区 ふれあい広場』において、青少年指導員上草柳地区としてブースを出しています。31年度はジャイロ作りでしたが、毎年メンバーで色々考え、子どもたちに楽しんでもらえるようなブースを出しています。

当日は中学生ボランティアにお手伝いいただき、来てくれた子どもたちは勿論、中学生ボランティアも楽しそうに過ごしていました。

【1月実施：ふれあいどんど焼き】

毎年成人の日に、泉の森しらかし広場にて小正月行事『ふれあいどんど焼き』を開催しています。この日は地区社協や自治会、消防団等、地元の団体が紅白団子・甘酒・お汁粉を準備し、総出で実施する地域の一大イベントです。青少年指導員は地元消防団と共に火の周りを担当しつつ、お札についたビニールを外したり等、忙しい1日となります。

地区メンバーだけでは足りずOBや中央地区の方々にもお手伝いいただきながら実施し、当日はお札やだるまを持って大勢の人が来られる中、はやし連によるお囃子や獅子舞も催され、大変にぎやかなお正月の行事となりました。



【地区メンバーより一言】



【福本 隆史（地区長）】

今期もあっという間の2年間でした。青少年指導員は1年を通して様々な事業があり、大変忙しい役割ですが、いつも子どもたちの笑顔に支えられます。長い事携わっていると、小学校に入学したかと思えばいつの間にか中学生になり、人の一生のうちで大変重要な青少年期に多少ではありますが関わる事ができている有難さを実感します。そういう意味では今期も大変充実した2年間でした。青少年指導員ってやっぱりいいな。

【半谷 友子】

今期で3期6年目となりました。仕事や家庭の事情で出られないこともありましたが、ここまで続けられたのは皆様の温かいフォローのおかげです。指導員を通じて色々な方に出会い、楽しく活動が出来ました。私は団体育成部会担当でセンターまつりでは多くの子どもたちと携わることができました。旧青少年センターから2年前にベテルギウスへと移り、施設が変わってもお化け屋敷はやりたい！と中高生から要望があり、みんなで協力、試行錯誤しながら地域の方たちに喜んでもらえるものが出来上がり感激。今後も青少年指導員の活動が続いていくことを心から願っています。

【井上 均】

青少年指導員になって早くも12年が経ち、その間一貫して団体育成部会で活動してきました。大和市民まつりや青少年センターまつりで、中学生ボランティアのゲームコーナーのサポートをする中で、彼らのエネルギーを分けてもらってきました。最近嬉しいことに、高校生になってもボランティア活動に参加してくれる子が増えて、中高生ボランティアと呼ばれるようになりましたので、もう少し頑張ってみようかなと思っています。

【茂木 雅弥】

今期もあっという間で、自治会長に、内容はそんなに忙しくないからと言われ青少年指導員となって、早いもので14年経ちました。忙しくても、子どもの笑顔が一番です。地元事業に通ってくれていた小学生が中学生となって、中学生ボランティアに来てくれている姿を見ると本当に嬉しく思います。これからも、地元を愛し奉仕の心をもつ子どもへと成長できる環境作りに、微力ながら手助けできればと思います。

【阿部 幸栄（副地区長）】

青少年指導員として、前期は事業部会、今期は研修部会を経験させていただきました。研修部会ではゲーム等を通じて人、特に子どもをどう遊ばせ楽しい時間を作るか、大変さを勉強させていただきました。自治会等のイベントは、子どもたちが笑顔で遊んでいる姿に嬉しさを感じ自分に満足しています。これからもっと、人とのふれあいを大切にして微力ながらお手伝いさせていただきます。

【仲尾 公宏】

自治会から青少年指導員の仕事を依頼され、軽い気持ちで承諾しました。指導員に携わる活動が思いのほかあることに、最初は戸惑いと驚きで引き受けた事を後悔しましたが、半年も過ぎると子どもたちの笑顔や指導員仲間のフォローで楽しく活動することが出来ました。あっという間の2年間でしたが、活動を通じ【絆とふれあいと感謝】を肌で感じる事が出来ました。ありがとうございました。

【秋元 徳美】

欠員により平成31年6月からの事業部会担当、右も左も分からないままナイトウォークラリーのコースづくりや実踏等、予想よりハードな活動で戸惑いました。当日は多くの親子に参加していただき、参加者から「とても楽しく歩けました、是非また参加したい。」との言葉を頂いたことで、準備に費やしたハードな活動が報われました。来年度も多くの方に参加していただけることを願っています。

【福井 康文】

青少年指導員も2期目となり、広報部会から事業部会に配属。初めてのコース作りでなにも分からず、部会員のみなさまと事務局の方より、手助けを頂きコースを作成しました。いざ本番では子どもたちの楽しい姿が見られて、頑張ったかいがあり、あっという間の2年間を無事に終えることができ、ご支援を頂いた方々に感謝しております。楽しい思い出を有難うございました。

【鈴木 聡】

あっという間に3期目の2年が過ぎました。仕事の都合で参加できない事も多々ありましたが、様々な事業のあった実り多い2年間でした。ありがとうございました。